

平成27年第3回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成27年第3回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	地方創生について	1
			公共施設について	
			道路改良について	
			学校給食費について	
			定住自立圏構想について	
2	11	芦塚 典子	観光立市の施設について	2
			「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について	
			子どもの遊び場と遊具について	
			子育て支援センターの課題について	
			ICT環境について	
3	5	森田 明彦	スポーツ推進計画について	4
			旧嬉野小学校跡地整備・活用について	
			公共施設等総合管理計画策定業務について	
			県立宇宙科学館との連携について	
4	7	山口 忠孝	エアロフ地域セミナー国際会議の検証について	5
			ごみ袋のサイズについて	
			芝のグラウンドゴルフ場の利用状況について	
			塩田中学校について	
5	6	辻 浩一	土砂災害の予防復旧について	6
			携帯電話の通信エリアの拡大について	
			市道改良整備の今後について	
6	9	山下 芳郎	電子自治体の推進について	7
			平和の伝承について	
			耕作放棄地（特に茶園）の活用について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
7	16	西村 信夫	マイナンバー制度について	9
			介護保険制度について	
			道路改良について	
8	12	大島 恒典	企業誘致について	10
			市内の防犯対策について	
			観光問題について	
9	3	川内 聖二	ふるさと納税について	11
			高齢者への出張サービス業務について	
10	8	田中 平一郎	子どもにかかわる諸問題について	12
11	13	梶原 陸也	市営住宅の現況について	14
			道路交通法改正に伴う自転車の安全運転について	
12	4	増田 朝子	子育て支援について	15
			嬉野市合併10年の検証について	
			第二次行財政改革大綱・実施計画の検証について	
13	2	宮崎 良平	心の架け橋手話言語条例について	16
			嬉野医療センター跡地について	
			新幹線問題について	
14	1	生田 健児	若者人口の確保について	17
			嬉野市のPRについて	
			ペットについて	
15	17	山口 要	公共施設問題について	18
			行政改革について	
			住民幸福度について	
			移住・企業誘致について	
			税収納問題について	
			健康・福祉問題について	
			文化振興について	
教育問題について				

16	14	田中 政司	太陽光発電について	22
			茶業振興対策について	
			観光問題について	
			企業誘致について	
			轟地区の区画整理について	
			指定管理者制度について	
一 質 日	般 問 程	9月2日	山口政人、芦塚典子、森田明彦、山口忠孝、辻浩一、山下芳郎	
		9月3日	西村信夫、大島恒典、川内聖二、田中平一郎、梶原睦也	
		9月4日	増田朝子、宮崎良平、生田健児、山口要、田中政司	

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 17 日

通告者(議席番号 10 番)

山口 政人

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地方創生について	<p>地方版総合戦略について市の基本的な考え方について以下の項目を伺う。</p> <p>① 人口ビジョンについて</p> <p>② 総合戦略の目標設定と具体的施策の選定過程について</p> <p>③ 5カ年計画の主眼と主な施策について</p> <p>④ 進捗状況の把握と目標管理の方法について</p> <p>⑤ 近隣市町との調整について</p> <p>⑥ 目標を実現するための予算確保について</p>
市長	公共施設について	久間研修センターの移設はどうするのか伺う。
市長	道路改良について	一般県道下宿・塩田線(美野地区)の改良について伺う。
市長 教育長	学校給食費について	学校給食費を無料化にする考えはないか伺う。
市長	定住自立圏構想について	新たな広域連携が必要だと思うが、定住自立圏構想を提案する考えはないか伺う。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 8月17日

通告者(議席番号 11番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	観光立市の施策について	<p>地方創生において「観光産業育成」は地域が取り組むべきテーマであり、観光立市である本市において重要課題である。また訪日外国人観光客が増加している現状と2020年の東京オリンピック開催が追い風となって期待されている。これからの観光産業を育成していこうとする本市にとっては戦略的な仕掛けづくりと関係者間の持続的な活動が必要である。</p> <p>① 過去10年の観光客数と観光消費額の推移をうかがう。</p> <p>② 観光消費額の増額を目指す施策は。</p> <p>③ 地方創生の政策パッケージにも提唱されている、いわゆる観光地を運営する組織(DMO)の地域に密着した観光産業推進に力を入れるべきではないか。</p>
市長	「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について	<p>政府は地域経済の再生を通じた人口減少の克服を目指す当面の対策として「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」を決定し、地方創生に意欲的な自治体に新型交付金を配分するほか、都市部の高齢者に地方移住を促す「日本版CCRC」構想、官民一体で観光地と地域資源の一体的なブランド開発を支援する「日本版DMO」の形成などを柱に「総合戦略」の目標達成に事業を本格化させている。これを踏まえて「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定が進められているが、</p> <p>① 嬉野市の中長期的な人口の見通しは。</p> <p>② 経済社会分析に基づき、今後5か年において取り組むべき政策を示す計画であるが、本市の取り組みの主要着眼点をうかがう。</p> <p>③ 「稼ぐ力」を引き出すこと、所謂生産性の高い、活力にあふれた地域経済の構築を目指すことがこの労働生産性の低い嬉野市にとって課題であるが、「稼ぐ力」を作るには、どのように取り組まれるか。</p> <p>④ 地域の総合力を引き出すために、従来の縦割りの取り組みを排し、様々な分野での関係者・関係施策の協働・連携や政策間連携を図ることにより「地域の総合力」が最大限発</p>

市長	子どもの遊び場と遊具について	<p>揮されることが必要である。こうしたことに向けて「頑張る地域」を支援する観点から、日本版 CCRC 構想の実現（移住支援とエリアマネジメント）を推進する自治体が 202 自治体、内地方総合戦略に盛り込む自治体が 75 自治体（6 月 1 日現在）あるが、当市の状況は。</p> <p>① 社会文化会館や塩田津に観光やイベント等で訪れる親子や家族のために周辺に楽しく遊べる遊具を置くことができないか。</p> <p>② ジェットコースターや観覧車は無くても、アイデア一つで小さい「こどもの国」のような施設を社会文化会館周辺に作れないか。</p>
市長	子育て支援センターの課題について	<p>家庭の中で子どもを育て、不安や悩みを相談することができずに、ひとりで子育てを抱え込むことがないよう、親の就労の有無にかかわらず、すべての子育ての家庭を支える取り組みが必要であるが、全国的に見ると 3 歳児未満の子どもの大多数が家庭保育の状況であり、子育て中の母親の多くが孤立感や不安感をもっている。</p> <p>① 少子化には、子育ての充実した環境が必須であるが、自転車や車で短時間で行ける子育て支援センターが必要ではないか。</p> <p>② 地域の強みを活かした取組また構想で地域少子化対策強化交付金等により支援センターの取組の充実を図ることが必要ではないか。</p>
市長	ICT 環境について	<p>庁舎全館で、WiFi の利用できる環境にできないか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年 8月 17日

通告者(議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長 教育長	スポーツ推進計画について	① 「スポーツ基本法」の認識を伺う。 ② 「佐賀県スポーツ推進計画」の認識を伺う。 ③ 嬉野市における「スポーツ推進計画」の策定はされているか。
市長	旧嬉野小学校跡地整備・活用について	進捗状況及び今後の計画等を伺う。
市長	公共施設等総合管理計画策定業務について	① 対象施設の把握状況を伺う。 ② 進捗状況を伺う。
市長	県立宇宙科学館との連携について	県立の施設であるが、観光と連携しての活用が考えられないか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年8月18日

通告者(議席番号 7番)

山口忠孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	イアロフ地域セミナー国際会議の検証について ごみ袋のサイズについて 芝のグラウンドゴルフ場の利用状況について	①この会議の意義はどうであったか。 ②この会議から得られたものはあったか。 ③今後もこのような会議の誘致を考えていくのか。 燃えるごみのサイズにもう一回り小さい袋ができないか。 芝の張り替えから1年ほど経つが、外部からの利用客は増えているか。
教育長	塩田中学校について	①塩田中学校はこれまでの校舎だけの建物でなく、地域に開かれた学校を考えてデザインされたと聞いている。国道498号線に面するところの空きスペースの利用について何か考えているのか。 ②うれしガーデンのような取り組みは考えられないか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年8月21日

通告者(議席番号 6番) 辻 浩一

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	土砂災害の予防復旧について	① 土砂災害の国・県の採択用件はどうなっているのか ② 採択にならない案件はどう対応しているのか ③ 国・県の採択にならない小規模の災害復旧の手立てを創設できないか。また、災害危険箇所の予防に対しての支援は考えられないか。
市長	携帯電話の通信エリアの拡大について	① w i - f i のアクセスポイントの現状は ② 今後の計画はあるのか ③ 携帯が繋がらないエリアについて、携帯会社に申し入れした経緯があると思うが結果は ④ 観光施設の通信環境の改善が必要ではないか
市長	市道改良整備の今後について	① 市道改良整備の今後の考え方は ② 幅員狭小な箇所の延伸が望まれるが、拡幅拡張の改良を基本とするのか ③ 有蓋側溝増設で幅員狭小の延伸がはかれないか

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年8月 21日

通告者(議席番号 9番)

山下 芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	電子自治体の推進について	<p>電子自治体を早急に進めるべきではないか。</p> <p>①行財政改革大綱の「電子自治体の推進」の進捗状況は如何か。</p> <p>②電子決裁システムの計画は本年度で実施となっているが如何か。</p> <p>③自治体クラウドの研修結果の活用はどうなっているか。</p> <p>④電子自治体の推進について費用の財源はどうするのか。</p> <p>⑤LANシステムを利用して塩田、嬉野庁舎間含め庁舎内の情報統合を図るべきではないか。</p> <p>⑥マイナンバー制度の導入で電算のシステムは変わるのか。</p> <p>⑦電子自治体の推進に向けて今後導入予定のシステムはあるのか。</p> <p>⑧勤怠管理は今後も出勤簿にハンコ押印か。</p> <p>⑨職員について安価でペーパーレスなど利用可能性の高いタブレットの業務への活用を検討しては如何か。</p> <p>⑩小中学校間の電算情報の統合予定はあるのか。</p> <p>⑪電子自治体の推進に当たり今後の課題はあるのか。</p>
市長 教育長	平和の伝承について	<p>戦後70年の節目に当たり、平和の伝承を如何にすべきか問う。</p> <p>①戦争体験世代(75歳以上)の生存者は本市において何名か。</p> <p>②平和の伝承の意義の認識を問う。</p> <p>③生存者の戦争体験を映像・録音で記録し、伝承できないか。</p> <p>④本市は戦争史跡があるか。あれば残す考えはないか。</p> <p>⑤本市は「平和首長会議」に加盟し、また「非核平和自治体宣言」を行ったが、市民への加盟の告知はしているのか。加盟を受けて行政として今までどのように取り組まれたか。</p>

<p>市長</p>	<p>耕作放棄地（特に茶園）の活用について</p>	<p>⑥ リバティ、公会堂などで平和について記念講演等を開催する考えはないか。</p> <p>⑦ 市主催の戦没者追悼式のあり方を含め、戦争の記憶を後世に伝え、平和を願う取り組みを検討しては如何か。</p> <p>⑧ 伝承者が少なくなる中、「嬉野市・平和の日」の制定の考えはないか。</p> <p>⑨ 平和教育は小中学校でどのような形で継続し推進するか。</p> <p>今、嬉野茶の大きな転換期である。嬉野茶の更なる振興と耕作放棄地の転作を促進して新しい作物で農業の振興を図るべきと思うが、以下について伺う。</p> <p>① 嬉野茶の耕作放棄地が増えているが年度毎の面積の推移はどうか。</p> <p>② 地方創生総合戦略推進会議での本市の農業（嬉野茶含む）について市長の方向性を聞く。</p> <p>③ お茶に代わる農産品の選定、育成はできているか。</p> <p>④ 国また県から中山間地の活性化につながる助成があるか。ある場合は、制度を活かしているか。</p> <p>⑤ 荒廃茶園の茶樹を重機で抜根するための助成の検討と、農道補修事業の補助率の見直しができないか。</p> <p>⑥ 消費者と生産者との意見交流会を開催し、消費者の要望を聞き、その声を産地に活かさないか。</p> <p>⑦ 生産から加工、販売までの6次産業化で儲かる農業をする事で、活性化につながる。6次産業化に向けた具合策を聞く。</p>
-----------	---------------------------	--

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 24 日

通告者(議席番号 16 番)

西 村 信 夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	マイナンバー制度について	<p>マイナンバーをお知らせする通知が平成27年10月以降、原則として住民票に記載された住所に順次送付される。平成28年1月から行政機関等によるマイナンバーの利用が開始され、同時に申請者には個人番号カードの交付が始まる。</p> <p>① マイナンバー制度導入に向けて本市の取り組み状況を伺う。</p> <p>② 市民のマイナンバー制度の内容認知度について市長の見解を伺う。</p> <p>③ 政府は、マイナンバー制度開始直前になって、平成28年1月からの個人番号と基礎年金番号と連携する時期を延期する方針であるが、延期される理由について具体的に伺う。</p>
市長	介護保険制度について	<p>① 2015年8月から介護保険制度の何が改正されたか伺う。</p> <p>② 要介護度が軽い「要支援1・2」の高齢者向けサービスの一部を市町村の事業に移す制度改正で嬉野市の対応は。</p> <p>③ 今後さらなる高齢化の進行に伴う介護給付費の増大や認知症高齢者対策、施設入所待機者の増加などが想定されるがこれらの課題に向けて本市の取り組みを伺う。</p>
市長	道路改良について	<p>① 五町田地区(東長酒屋付近)の道路拡張工事が中断している。住民は早期完成を望んでいるが、完成の目処は。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 24 日

通告者(議席番号 12 番)

大島 恒典

嬉野市議会議長 様

記

NO. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的に)
市長	企業誘致について	1. 工業団地予定地の現在の農地転用申請の進捗状況及び今後の考え方を伺う。 2. 医療センター跡の活用について 現状のまま残してのオフィスビルとしての活用ができないか、市長の所見を伺う。
市長	市内の防犯対策について	近年、我が国において大変痛ましい犯罪が続いている。犯罪捜査において、防犯カメラの解析により犯人検挙につながるケースが増えている。犯罪を抑止するという意味でも、主な公共施設へ防犯カメラやセンサーライトの導入を検討すべき時期であると考えているが、市長の所見を伺う。
市長	観光問題について	今、円安の影響による観光客の国内回帰が進んでいる状況であり、民間の鉄道各社も鉄路を使った商品が数多く出されている。JRでは大分・日田間において東京青山の有名シェフ監修によるスイーツを優雅な列車で堪能してもらおう「或る列車」を10月まで走らせ、11月には長崎・佐世保間で運行することである。この機会に嬉野市も加盟するシュガーロードを売り込む考えはないか伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 24 日

通告者(議席番号 3 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	ふるさと納税について	<p>現在ふるさと納税は、特産品のPRと財源確保の手段として全国の自治体が行っており、返礼品の内容の充実等、その加勢ぶりが報道にも度々取り上げられている。当市も今後、寄附金が増えるような対策を考えられているか伺う。</p>
市 長	高齢者への出張サービス業務について	<p>佐世保市等で65歳以上を対象とした「ワンコインサービス業務」が行われているが、当市も高齢者の方々がお困りの際に出張するサービス業務に取り組めないか伺う。</p>

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年8月24日

通告者 (議席番号 8番)

田中平一郎

嬉野市議会議長様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	子供にかかわる諸問題について	<p>子供にかかわる諸問題について伺う。</p> <p>現在自治体においては、高齢者問題、少子化問題、人口減少問題と色々な問題に直面している。全国の市町村もなんらかの対策を講じていると思われるが、特に人口減少では、子供の数が少なくなっているのが現状である。</p> <p>今、子供の事件が全国的にも多く、いじめ、虐待、体罰などの暴力に苦しむ子供達を守る為に子育て支援や、健全育成などを主体とした対策が求められている。本市ではこのような問題に対し、どの様な対策、あるいは指導がなされているのか、以下について伺う。</p> <p>1. 子育て支援センターについて</p> <p>① 子育て支援センターの利用状況はどうか。</p> <p>② 楠風館における子育て支援センター事業の利用状況はどうか。</p> <p>③ 塩田にも嬉野の子育て支援センターと同じ位の広さのセンターを作れないのか。</p> <p>2. ファミリー・サポート・センターについて</p> <p>母親が用事で出かける時等に、子供を一時預けるファミサポの利用状況について</p> <p>① 今年度の利用者は、7月末現在でどのくらいか。</p> <p>② ファミサポの仕事に対しトラブルはないか。</p> <p>③ 今後この活動をもっと広く利用出来る様にできないか。</p>

<p>教育長</p>		<p>3. 待機児童について</p> <p>① どのような場合を待機児童というのか。</p> <p>② 保育園に入園させたいが、空きがない場合の待機児童についてはどの様に対応しているのか。</p> <p>③ 入園時の優先順位などはあるのか。</p> <p>④ 本市の各保育園の施設に関し問題はないか。</p> <p>4. 保育園の早期支援コーディネーターについて</p> <p>① 本市の早期支援コーディネーターはどの様な仕事をされているのか。</p> <p>② 本市において、現在一人のコーディネーターがおられるが、一人で嬉野市内の保育園を回るには大変だと思うが、増やす考えはないのか。</p> <p>1. 教育相談員について</p> <p>① 教育相談員はどの様な仕事をされているのか。</p> <p>② 嬉野市に3人の教育相談員がおられるが、少ないのではないか。</p> <p>③ 教育相談員の報酬は何を基準に決めているのか。</p> <p>2. いじめについて</p> <p>① 全国でいまだにいじめがなくなる中で、仙台、和歌山、大阪、長崎などいじめが原因で自殺する子供が後を絶たない。本市としてはこの現実をどの様に受け止め、考えているのか。</p> <p>② 教員と密に会議を行い徹底した指導はされているのか。</p>
------------	--	--

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 24 日

通告者(議席番号 13 番) 梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	市営住宅の現況について	<p>市営住宅の役割の一つに低所得者や高齢者、障がい者、子育て世帯への住まいの提供という福祉的要素がある。「ひとにやさしいまちづくり」を標榜する本市の市営住宅の今後の活用について伺う。</p> <p>① 入居状況と入居待ちについて伺う。 ② 市営住宅の住環境に対する課題点は。 ③ 市営住宅条例第16条に対する考え方を伺う。 ④ 現市営住宅の建て替えと新たな建設についての考えは。 ⑤ 定住促進奨励金を市営住宅を含め賃貸住宅にも適用できないか。</p>
市長 教育長	道路交通法改正に伴う自転車の安全運転について	<p>信号無視など危険な行為を繰り返す自転車運転者に講習受講を義務付ける改正道路交通法が本年6月に施行された。これを契機に社会全体で自転車マナー等の向上を推進していくことが重要である。以下現状と対策について伺う。</p> <p>① 25年12月に道交法改正により自転車の通行区分が規定されたが市としての対応はなされたのか。 ② 本市の自転車による事故の状況は。 ③ 学校現場での指導と自転車通学者に対する特別な安全指導は行われているか。 ④ 自転車通学者に対するヘルメット購入費助成を実施すべきではないか。 ⑤ TSマーク取得状況は。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 24 日

通告者(議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	子育て支援について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 少子化対策として、各自治体においては「子育てしやすいまち」を目指し、さまざまな子育て支援策がうたげられている。子育て支援における今後の方向性を市長に伺う。 2. 子育て支援医療費助成申請の方法について伺う 3. ひとり親世帯に対しての住宅支援ができないか 4. 子育て支援の相談業務をワンストップでできないか 5. 本年度、夏休みの学童保育の状況を伺う
市長 教育長	嬉野市合併10年の検証について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 嬉野市合併10年の市政を振り返っての所感を伺う。 2. 合併協議会における合併協定項目の検証はされたか。
市長 教育長	第二次行財政改革大綱・実施計画の検証について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成23年度から平成27年度までの5年間の計画だが、計画のまとめ・見直し、次年度からの計画はどのようにするのか。 2. 行政評価制度の導入について 3. 窓口サービス研修の実施について 4. 情報公開の推進について 5. 男女共同参画の視点からの女性の登用について

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 24 日

通告者(議席番号 2 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長	<p>心の架け橋手話言語条例について</p> <p>嬉野医療センター跡地について</p> <p>新幹線問題について</p>	<p>①現在の進捗状況はいかがか。</p> <p>②現在の状況を踏まえて今後の展望を伺う。</p> <p>現在医療センター跡地の利用計画はあるのか。あれば、詳細を。なければ今後どのようなビジョンを持っているのか伺う。</p> <p>市長は、新幹線フル規格を推進しておられるが、この取り組みを市をあげて取り組むべきではないかと思うが、いかがか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 8 月 24 日

通告者(議席番号 1 番)

生 田 健 児

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	若者人口の確保について	<p>嬉野市が今後も発展していくには若者人口の維持、増加が必要である。市の若者人口確保の考えについて伺う。</p> <p>①若者世代確保に他自治体では様々な取り組みが行われている。嬉野市はどうか。</p> <p>②若者世代確保という面からの企業誘致、起業支援についての考えを伺う。</p>
市長	嬉野市のPRについて	<p>市政10周年ということもあり、記念事業として嬉野市のPRを行ってはどうか。</p> <p>①現在、市職員が着用しているサガン鳥栖のポロシャツのように嬉野市のPRポロシャツを作成し、クールビズ期間に着用してはどうか。</p> <p>②嬉野市(ゆっつらくん)のシャツ、ステッカー等、市民の方に配布し、PR活動してはどうか。</p>
市長	ペットについて	<p>これからの高齢化社会においてペットの役割はますます重要になっていく。また動物愛護の考え方についても時代とともに変化している。嬉野市のペットについての考えを伺う。</p> <p>① 観光地 嬉野温泉としてペット同伴のお客様への対応は万全か。</p> <p>② 市内の公園等にペットと伸び伸びと遊べるスペース(ドッグランスペースなど)は考えられないか。</p> <p>③ 嬉野市としてペットとの関わり方についてはどういう考えか。またマナーについてはどう啓蒙していくのか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年8月24日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

NO. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1. 公共施設問題について	1. 「公共施設等総合管理計画」について <ul style="list-style-type: none"> ① 策定に向けて、現在の取り組み状況と今後のスケジュールは。 ② 本市の施設において、躯体寿命とされる40～50年に達する施設はどれ位か。 ③ 施設の解体・縮減と併せ、再生や再編ということも必要になってくる。そのことについて、どう考えているか。 ④ PPPを活用した施設のリノベーションについても、今後検討してはどうか。
市長 教育長		2. 学校統合問題について <ul style="list-style-type: none"> ① 少子化が進む中で、今後市内各小学校の生徒数はどのように推移していくか。 ② 学校再編ということも視野に入れなければならないと思うが、そのことについてどう考えているか。
市長	2. 行政改革について	1. 行政経営システム改革について <ul style="list-style-type: none"> ① 行政改革を進める手法として、庁舎を挙げて「一人1改善・提案事業」として取り組んだらどうか。 ② 職員の知恵と工夫を活かし、新たな政策を生み出す目的で、仮称「職員知恵出し会議」なるワークショップ開催に向けて検討する考えはないか。 ③ 職員の資質向上に向けた取り組みとして、新人職員から係長クラスまでを対象とした定期的な講座を開催してはどうか。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	3. 住民幸福度について	<p>2. 市民提案について</p> <p>① 現在設置されている提案箱やネット等での提案は、どのような状況か。</p> <p>② 今後、市民の声をより取り入れる意味で、先進地事例を参考にしながら、新たな取り組みが考えられないか。</p> <p>3. 合併10周年事業について</p> <p>① 合併10周年ということで、各種のイベントが計画されているが、肝心要である嬉野市の今後のあるべき姿を図る企画がないような気がするがどうか。</p> <p>1. 「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合（幸せリーグ）」について</p> <p>① 加入を含めて、以前提案したが、その後どう検討したか。</p> <p>② 加入に関わらず、住民幸福度を高める戦略として、どのような考えを持っているか。</p> <p>③ 熊本県では「県民総幸福量（AKH）を導入し、幸せ実感を「見える化」している。参考にしてはどうか。</p> <p>2. 住みよさランキングについて</p> <p>① 今回のランキングや、それぞれのデータについて、どう感じたか。</p> <p>② 他都市と比較したとき、本市の取り組むべき課題として、どのようなものが考えられるか。</p>
市長	4. 移住・企業誘致について	<p>1. 移住問題について</p> <p>① I. U. Jターンそれぞれを含めて、どのように取り組んでいく考えか。</p> <p>② 政府は全国の自治体が地方移住を呼びかけるポータルサイト「全国移住ナビ」の場で、移住先としての人気度を測るコンテストを実施しているが承知しているか。</p> <p>③ 本市のHPでの見直しは必要ないか。</p> <p>④ 地元出身者やふるさと納税利用者など地元と関わりがある人は、住民票がなくても公共施設利用などで一定のサービスが受けられる「ふるさと住民票」制度を検討してはどうか</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	5. 税収納問題について	<p>2. 企業誘致について</p> <p>① 今後の企業誘致については、以前から提案しているようにIT企業を含めたソフト産業しかないと思うがどうか。</p> <p>② 宮崎市はIT産業に狙いを定めた取り組みのなかで着々と実績を積み上げている。参考にしているかどうか。</p> <p>1. 市税徴収について</p> <p>① 基山町において、雑種地や山林の固定資産税に課税ミスがあったとの報道がなされた。本市においては問題はないか。</p> <p>② 収納業務の一環として「ペイジー」導入の動きが広がっている。少しずつ勉強してみてもどうか。</p> <p>2. ふるさと納税について</p> <p>① 還付率アップによっての反応やその後の推移は。</p> <p>② 平戸市は佐川急便とふるさと納税の返礼品発送業務を中心とした地域活性化包括連携の協定を結んだ。本市も検討しているかどうか。</p>
市長	6. 健康・福祉問題について	<p>1. 「第3回全国健康都市めぐり」開催について</p> <p>① 開催に至った経緯と開催内容はどのようなものか。</p> <p>② 「健康都市」としての概念をどのように考えているか。</p> <p>2. 視覚障がい者について</p> <p>① 本市における視覚障がい者1. 2級それぞれの対象者はどれ位か。</p> <p>② 視覚障がい者に対して、現在どのような施策が行われているか。</p> <p>③ 今後、本市独自の施策を打ち出す考えはないか。</p> <p>3. 高齢者見守りにについて</p> <p>① 本市はヤマト運輸と高齢者見守りの協定を結んでいるが、これまで、住民異変の緊急事態が生じたことがあるか。</p> <p>② 他の宅配会社や郵便局等との連携協定を一層進めたらどうか。</p>

市 長	7. 文化振興について	<p>1. 「リバティ」の今後について</p> <p>① 今後行う各種事業におけるチケット料金に対する考えはどうか。</p> <p>② 文化振興財団設立についてはどのように考えているか。</p> <p>2. 文化振興条例について</p> <p>① 市並びに市民の文化意識を高める意味で、「文化振興条例」の制定に向けて検討する考えはないか。</p>
市 長 教育長	8. 教育問題について	<p>1. 読書対策について</p> <p>① 本市の小・中学生における読書はどのような状況か。</p> <p>② 少し高度になると思うが「ビブリオバトル」について検討してはどうか。</p> <p>2. 「アクティブ・ラーニング」について</p> <p>① この授業に対して、どのような考えを持っているか。</p> <p>② 本市として取り組む考えはないか。</p> <p>3. 不登校問題について</p> <p>① 本市における現状はどうか。</p> <p>② 今後に向けての対策は。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第6 1 条第2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年 8月 24日

通告者(議席番号 14 番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的に)
市 長	太陽光発電について	① 福岡県みやま市においては、2016 年の電力小売りの全面自由化を見据え、市が民間と共同で電力会社を設立し電力の自給自足の実現を目指すということである。嬉野市においても太陽光発電の 10kw 以下の契約が約 1000 件で 1 万 kw の発電量と聞いている。将来を見据え、市による電力会社の設立を検討してはどうか。 ② 農地はそのままの状態、太陽光により発電をおこなう「ソーラーシェアリング」が話題となっている。茶園等においても可能性があるが市長の考えを伺う。
市 長	茶業振興対策について	① 本年産のうれしの茶については、6 月 30 日現在、西九州茶連での取引量が 1137 t、金額が 17 億 2489 万円であり対前年比で取引量が 88.2%、金額が 99.5%となっている。他の産地と比べれば蒸製玉緑茶及び釜炒り製玉緑茶が単面的に昨年より上回ったが収量が少なかったため、生産者にとっては厳しい年となった。工場を閉鎖する協同工場や耕作放棄の茶園も増加しているが、今後のうれしの茶振興対策をどう考える。 ② うれしの茶の輸出対策として、先日 J E T R O 佐賀貿易情報センターによるセミナーが開催されたが、今後はどのような展開を考えているのか。
市長	観光問題について	① 先日、佐賀・長崎両県において地方創生の推進に向けた連携協定が締結された。それによれば県境周辺の振興や観光客誘客などについて連携し、地域の一体的な発展を目指すところがあるが、県境の嬉野市ではこれからどのように取り組んでいくのか。

質問の相手	質問の事項	質問の要旨(具体的に)
市長	企業誘致について	<p>② 以前から質問している、観光協会と市のワンフロアー化についての現在の状況は。</p> <p>先日の佐賀新聞によれば、県が分譲する工業団地の残地が過去 10 年で最も少なくなっているとの報道がなされた。これを好機と捉えるが、市としての今後の企業誘致の考えはどうか。またどう取り組むのか。</p>
市長	轟地区の区画整理について	<p>以前の一般質問でも取り上げたが、轟小学校から轟橋までの間の約 8 ha の土地においては、農振除外され何時でも住宅等が建てられる状況である。市として区画整理事業に取り組む考えは</p>
市長	指定管理者制度について	<p>現在、市ではシーボルトの湯や嬉茶楽館、志田焼の里博物館など、市が所有する施設を指定管理者制度により、民間による運営が行われており、今回新たにみゆき公園等も指定管理者への移行が予定されている。</p> <p>現在指定管理者で運営されている施設についての現段階でのメリット・デメリット、及びみゆき公園が指定管理者による運営に移行した場合に予想されるメリット・デメリットについて伺う。</p>